

患者状態適応型パスについての説明 (様用)

主治医() 受持ち看護師() ソーシャルワーカー() 作業療法士() 薬剤師() 栄養士()

当院では、ご本人の状態に応じて治療環境を提供していく患者状態適応型パスを導入しています。現在の精神状態や行動の障害・理解度を「患者様の状態」とし、その状態に応じて治療およびケアを提供していきます。状態や理解度によって医療行為や環境は異なり、問題行動がなくなり、状態が改善するに従って、より開放的なものとなっていきます。

今回、患者様は A- ユニットから治療を開始することとなりました。ユニットの説明については下記の表をご覧ください。分からないことがあれば、いつでもスタッフにお尋ね下さい。

		急性期不穏鎮静 (A-1ユニット)	急性期鎮静確認 (A-2ユニット)	急性期鎮静確認 (A-3ユニット)	回復期安定確認 (A-4ユニット)	社会復帰期安定維持 (A-5ユニット)	社会復帰期退院調整 (A-6ユニット)	入院から退院までの流れ	
到達したい 目標状態		著しい精神運動興奮がなく、自傷他害の危険性が低い。	著しい精神運動興奮がなく、自傷他害の危険性が低い。刺激性が改善する。	他者とのトラブルや被刺激性がなく、自傷他害の危険性がない。刺激性がなく、休息・睡眠がとれる。	症状が改善し、生活上支障がない。	対処能力及び管理能力が身に付き、退院について考えられる。	安定した地域生活を送れるよう生活基盤が整い退院できる。	病状の悪化により前のユニットに戻ったり、治療に期間を要する際に他病棟へ転出する場合があります。 上記の図以外にも合併症管理や発熱・低栄養などの身体症状管理のMユニットがあり対象となった場合は説明いたします	
治療内容		精神療法・薬物療法を行います。			精神療法・薬物療法・作業療法・生活技能訓練などを行います。				
援助内容	看護師	安心して安全な環境を提供し、患者様の状態により生命の維持にかかわる食事・睡眠・排泄・清潔・移動・身体管理・精神面など、ご本人の状態を判断し、ご本人が行えない部分を補う援助を行います。 援助により、食事・睡眠・服薬ができるようになることを目指します。		安心して安全な環境を提供し、部分的な援助により日常生活を送ることができることを目的とした援助を行います。 ご本人の自己決定を基に、ご家族と共に、今後地域での生活を送る上での方向や課題を明らかにしていくことを目指します。	安心して安全な環境を提供し、ご本人・ご家族が望む生活について相談しながら、必要な課題を確認して援助します。 退院前訪問によって、退院後の生活がスムーズにスタートできるように入院中より援助します。 必要に応じて地域の支援者を含めたケア会議を行います。	休息が取りやすい環境を調整し、安定した病状の維持に努めます。 入院に至った原因について考え、ご本人・ご家族の意向を確認しながら、改善に取り組みます。 必要に応じて地域の支援者を含めたケア会議を行います。		<pre> graph TD A0[A-0 入院] --> A1[A-1 不穏鎮静(終日隔離)] A1 --> A2[A-2 鎮静確認(終日隔離)] A2 --> A3[A-3 鎮静確認(開放観察)] A3 --> A4[A-4 安定確認(一般病床)] A4 --> A5[A-5 安定維持(一般病床)] A5 --> A6[A-6 退院調整(一般病床)] A6 --> A7[A-7 退院] M1[M-1 (Management body) 身体管理 観察室管理] R[R (Respite) 休息入院 任意入院] A1 --- M1 A2 --- M1 A3 --- R A4 --- R A5 --- R A6 --- R </pre>	
	ソーシャルワーカー	○医療費の支払いや生活費等の経済的な不安 ○医療保険、障害年金等の福祉制度・福祉サービス、福祉施設の利用や手続き、社会資源の活用・情報の提供 ○ケア会議の調整 ○その他の生活上の様々な問題について相談をお受けします。							
	作業療法士		セルフケア能力をご本人と共に見直し、生活機能を改善できるよう援助します。	退院後の生活をイメージし、病気が生活に及ぼす影響を知り、正しい対処方法を身につけられるよう援助します。	必要に応じて退院前訪問を行い、退院後に必要な生活技術の見極めと訓練を行います。				
	薬剤師	薬に関する相談をお受けします。また、服薬指導にて薬物療法の目的や必要性についてご説明します。希望があれば薬剤レポートを提供します。							
	栄養士	栄養の管理を行いながら、個人に応じた食事を提供します。希望があれば栄養面に関する説明をさせていただきます。							
移行先	改善	A-2またはA-3・A-4ユニットへ移る		A-4ユニットへ移る	A-5・A-6ユニットへ移るまたは退院へ	退院へ			
	悪化	現在のユニットに留まるまたはA-1へ移る (病棟変更の可能性もあり)		状態によりA-1・2ユニットへ移る (病棟変更の可能性もあり)	状態によりA-1～A-3ユニットに移る (病棟変更の可能性もあり)	状態によりA-1～A-4ユニットに移る (病棟変更の可能性もあり)			